

日左記覺書ヲ提出シタリ

一、現在ノ手當ハ永久ニ減給セサル事
二、日本電氣ノ仕事ハ一切爲サ、ル事

茲ニ於テ會社ハ二十九日職工側代表者ト會見シ第一項ニ付テハ本手當制定ノ主旨並新率ハ永續ノ結果昇給ニ伴ヒ増額スル等大局ヨリ見テ不利ナラサルコト第二項ニ付テハ會社ハ日本電氣ノ爭議發生後同社ヨリ何等註文ノ依頼ヲ受ケサルコトヲ反覆説明シ其反省ヲ促シタリ

會社ノ説明ニ對シテ職工側ハ満足セス更ニ翌日會合ヲ催シ重ネテ左記要求書ヲ提出スルト共ニ一部職工ハ直ニ怠業ヲ實行スルニ至レリ

一、特別手當ハ新給ノ二割五分ヲ永久ニ支給サレタシ

二、日本電氣ノ仕事ハ絶對ニ爲サ、ルコトヲ社會ニ聲明サレタシ

右ノ要求ニ對シ會社ハ前述ノ通り其措置ニ付テハ極メテ妥當ナリト信スト雖モ内外ノ形勢重大ナルニ鑑ミ深ク考慮ノ結果第一項ハ之ヲ容認シ第二項ニ付テハサ、ル事實全ク無キヲ以テ其旨左記ノ通り九月二日回答シタリ

一、工場傭員ニ對シ特別手當トシテ現給ノ二割五分ヲ加給ス

二、日本電氣株式會社ヨリハ同社爭議發生後註文ヲ受ケタル事實ナシ

大正十三年九月二日

以 上

東京市芝區田町四丁目貳番地

沖 電 氣 株 式 會 社